グローバルなボランティア組織であるソロプチミストは、教育や研修の機会を提供することにより、女性と女児の経済的エンパワーメントを後押しします。

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF THE AMERICAS, INC.®

大きなゴール加速プロジェクト

クラブツールキット

2021～2031年の「大きなゴール」：教育の機会を提供することにより、50万人の女性と女児の夢を応援する

大きなゴール加速プロジェクト

障害に直面している女性と女児のために教育の機会を増やし、経済的エンパワーメントの実現を目指すクラブとリジョンの取り組みは、2031年の私たちの「大きなゴール」へ向けてカウントされます。SIAは、「夢プログラム」以外の活動で2021～2031年の「大きなゴール」に寄与するクラブとリジョンの活動について情報を収集しています。これらのプロジェクトは、「大きなゴール加速プロジェクト」と称されます。なお、クラブとリジョンによるすべてのプロジェクトが、次の「大きなゴール」へ向けてカウントされるわけではないことにご注意ください。

大きなゴール加速プロジェクトの資格要件

プロジェクトが適格と見なされるためには、どのような基準を満たす必要がありますか？

応募資格を得るには、クラブとリジョンの活動が以下の基準を**すべて**満たしている必要があります。

1. 「夢プログラム」（「夢を生きる賞」および「夢を拓く」）にカウントされたり支援を受けたりしておらず、かつ困難に直面している女性と女児のみを対象としていること。
2. 経済的エンパワーメントを最終目標として、正規教育の機会を提供するものであること。
3. ソロプチミストが主導する実践プロジェクトであること。
4. 公式の報告リンクを通じてSIAへ報告されること。

© Soroptimist International of the Americas, Inc.®

「障害」が意味するものとは？

女性と女児が教育を受ける機会を阻む「障害」の例として、次のようなものが挙げられます。

- 貧困
- 暴力
- 人種差別
- 十代の妊娠
- 児童養護施設での生活
- 人身売買
- ひとり親
- 薬物乱用障害

「夢プログラムにカウントされたり支援を受けたりしていない女性と女児」とは？

クラブは、女性と女児一人ひとりを支援対象として報告し、複数のクラブ活動に参加した場合に「延べ人数」として集計されないように努力する必要があります。すでに「夢を生きる賞」の受賞者として報告されている女性が「大きなゴール加速プロジェクト」にも参加した場合は、その人物は「夢を生きる賞」の受賞者としてのみ報告してください。こうすることで、私たちが全体として支援している女性と女児の実際の人数をより正確に把握できるようになります。

「教育の機会」とは？

プロジェクトは、正規教育の機会を増やすことに焦点を当てる必要があります。「正規教育」とは、課程修了者の雇用可能性を高める信頼と実績のある教育を指します。

「ソロプチミストが主導する実践プロジェクト」とは？

プロジェクトは、ご自身のクラブのソロプチミストが率いる、会員主導のものである必要があります。プロジェクトは、他の組織の使命のための資金調達など、他グループの活動を支援するものであってはなりません。

「障害に直面している女性と女児」という対象グループのために正規教育の機会を拡大するプロジェクトにはどのようなものがありますか？

- **奨学金／賞**（大学、技術／職業訓練学校、高度な学位取得を目的とするもの）
- **障害の排除**（コンピュータやインターネット、交通など教育に必要な品目の提供；大学準備試験、大学出願、入試、専門職免許交付のための諸費の支払い）
- **講座**（職業訓練、技能訓練、学資援助／大学の申し込み、コンピュータ訓練、キャリアのメンターシップに焦点を当てたもの）

大学進学準備やSTEMに焦点を当てたキャンプ向けの奨学金は対象となりますか？

こうした種類の奨学金は、キャンプの内容と焦点に応じて対象となる場合があります。サポートが必要な場合は、eメール（program@soroptimist.org）でお問い合わせください。

適格でないのはどのようなプロジェクトですか？

理解促進や空間の美化、情報／申請書の共有、非営利団体への助成金・寄付金、他組織が主導するプロジェクトの支援、もしくは一般的な社会的エンパワーメントに焦点を当てたプロジェクトは、それが「障害に直面している女性と女児」という対象グループに焦点を当てている場合でも、適格となりません。

また、「夢プログラム」は、大きなゴール加速プロジェクトとして報告されないようお願いいたします。夢プログラムには既存の報告プロセスが確立されています。

あなたのプロジェクトに足りないものとは？

- **対象者**
  - 成功を妨げる障害に直面している女性と女児に焦点を当てるよう、プロジェクトを変更する。
- **焦点**
  - 教育の機会を増やすことに焦点をあてていますか？もしそうでないなら、授業、奨学金、教育に必要な物の提供など、適格なプロジェクト分野の一つに焦点を変更してください。

- **ソロプチミストが主導**
  - プロジェクトが会員主導のものであり、別の組織の使命のために資金調達をするものでないことを確認してください。

プロジェクトが資格要件を満たすか判断が難しい場合は、program@soroptimist.orgにeメールでお問い合わせください。

プロジェクトを計画する際に考慮すべき重要な情報

- どのような種類のプロジェクトか
- 誰を対象者とするか
- 対象者が直面している障害はどのようなものか
- プロジェクトにより恩恵を受ける女性と女児の人数はどれくらいか

上記すべての情報の報告を求められます。

プロジェクトを報告する方法は？

6月30日までに、オンライン報告リンクからクラブ年度のプロジェクトを報告してください。PDF、メール、郵送、ファックスによる報告は受け付けていません。報告についてサポートが必要な場合は、配布資料をご覧ください。

適格となるプロジェクトの例

以下は、クラブとリジョンが本件の資格要件について理解できるようにすることを目的とした具体的な例です。これらは絶対的なものではなく、資格要件をより明確にすることを意図した例である点にご注意ください。

適格なプロジェクト *（「大きなゴール」にカウントされます）*	**不適格なプロジェクト** *（「大きなゴール」にカウントされません）*
大学／専門学校への進学を妨げる障害に直面している女児を対象とした奨学金	賞の授与プロセスにおいて大学進学を妨げる障害に直面していない女児を対象とした奨学金
教育の機会を妨げる障害に直面している女性（ただし、「夢を生きる賞」の資格要件は満たさない）を対象とした奨学金もしくは教育的な賞	学業成績または社会奉仕のみに基づいて決定される、女性または女児を対象とした奨学金もしくは教育的な賞
障害に直面している女性を対象とした職業訓練講座	教育／雇用につながる技能に焦点を当てていない講座の開催（自己防衛やエチケット、人身売買に関する理解促進など）
障害に直面している女性もしくは女児のための教育上の試験の費用、大学出願料、もしくは専門職の免許交付料の支払い	地域の奨学金基金に関する理解促進活動
障害に直面している女児と女性を対象とした、学資援助の申請に関する講座	障害に直面している女児または女性を対象とした、学資援助の申請締切日についてのカレンダー共有
人身売買もしくはその他の性に基づく暴力を経験している女性を対象としたコンピュータ研修講座の主催	人身売買もしくは女性に対するその他の形態の暴力に関する地域社会教育
シェルターにいる女性を対象とした、大学もしくは職業学校への出願サポート	シェルターにいる女性を対象とした、大学もしくは職業学校への出願書類の共有
大学に在籍している低所得の女性を対象とした学業用ノートパソコンの提供	最も多くの地域社会奉仕活動を行った高校生男女を対象としたノートパソコンの提供